

若賀の法

冬
2023

No. 224

発行所／一般社団法人 真岡法人会
栃木県真岡市荒町 2055 番地

発行人／諸伏 勇治
☎ (0285) 83-3477
編集人／柳 登良造

法人会
消費税期限内納付
推進運動

謹
賀
新
年

「第7回トレラン益子」
2022/12/3

歴史文化の宝庫「綱神社、大倉神社、地藏院、宇都宮家墓所」が佇む益子町上大羽、尾羽の里交遊館をスタート・ゴールにトレラン益子が3年ぶりに開催されました。初冬の澄んだ空気に美しい山々の静かな里に、

関東各県、福島、長野、新潟から150人が集結し横断幕や拍手の応援を受けスタート、一般道からタイタニック岩、足尾山(413m)、鎖場の岩をよじ登る御嶽山(433m)、雨巻山(533m)を頂点に、三登谷山(433m)、板橋林道を下り、小峠を登り、丸太のもみじ橋を渡り、全17キロを駆け抜ける、額に光る汗笑顔のゴール。完走後には上大羽自治会さんのおにぎり、友愛作業所さんのパンが振舞われ笑顔と感謝の輪が広がりました。



新年のご挨拶



会長

諸伏 勇治

新年あけましておめでとうございます。

役員並びに会員の皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちで迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、会活動に対する深いご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの発生から四年目を迎えましたが、未だ収束が見通せず、急激な円安や生活必需品の値上げ、ロシアのウクライナへの侵攻という世界的な事案の発生等により先の見通せない状態で新年を迎えることになりました。このような状況により、会社経営に多大なる影響を受けている会員の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、当法人会におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各委員会の活動を控えるなど、会活動が制限される中ではありましたが、昨年十一月には、三年振りに税理士会真岡支部・真岡間税会共催による実務者講演会を真岡中央クリニック院長の小川松夫氏を講師に招き「生活習慣病等について」と題し

て講演を開きました。また、十一月から十二月にかけて一市四町の各首長、議長を表敬訪問し、提言書により地方行政運営の改革等について役員・税制委員が提言活動を行いました。更に、女性部・青年部による「租税教室」も十二月をもって終えることが出来ました。

今、法人会として抱えている問題に会員数の減少があります。全国的に減少傾向にありますが、当法人会としては、非常に厳しく困難な環境ではあるが、これまで取り組んできた諸活動をさらに充実させ拡大し、法人会の魅力を高めていくための地道な努力を積み重ねていくしかないと考えております。会員皆様のご支援をお願いいたします。

今年度は、当法人会が社団化十周年を迎えております。その記念事業として、今年は、二月二十一に《市民いちごホール》に於いて、国際政治学者の三浦瑠麗さんを講師に招き「激変する国際情勢と日本」と題して、記念講演を開催致しますので、奮ってご参加いただきたいと思います。結びに、法人会の活動に対し、ご理解とご協力をお願い申し上げ、会員皆様方のますますのご健勝と事業の発展をご祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶



真岡税務署長

高橋 徹

あけましておめでとうございます。一般社団法人真岡法人会の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、令和元年以来の納税表彰式挙行、税を考える週間での実務者講演会の開催、インボイス制度の広報など、諸伏会長はじめ役員並びに会員の皆様方には、税務行政全般にわたり、深いご理解とご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年十月一日から消費税の「適格請求書等保存方式」(インボイス制度)が導入されます。導入時からインボイス発行事業者の登録を受けるためには、原則として三月末日までに登録申請していただく必要があります。

このインボイス制度は、多くの事業者の皆様に影響を及ぼすものであることから、事業者の皆様は制度の理解を深めていただき、それぞれの事業に応じた対応や準備を進めていただくことが必要であると考え、国税庁ホームページに「インボイス制

度特設サイト」開設や、各税務署でも説明会を頻繁に開催するなど、幅広く周知・広報を行ってまいりました。引き続き、届出の早期提出が促進されますようご協力をお願いいたします。

また、国税庁では、e・Taxおよびマイナンバー制度の普及・定着に力を入れております。特にマイナンバーカードは、マイナポータル連携による確定申告手続の簡便化など、メリットが拡大されました。皆様の身近な方で、マイナンバーカードの取得がお済みでない方がいらつしやいましたら、是非取得が促進されますようお声かけをお願いいたします。

間もなく令和四年分所得税等の確定申告の時期を迎えます。e・Taxをご利用いただきますと、ご自宅で確定申告書を作成して、送信することができると、昨年も多くの方が確定申告書会場に来場せず申告をされています。マイナンバーカードとスマホ(マイナンバーカード読取対応)をお持ちの方は、とても便利にお使いいただけますのでぜひご利用ください。

結びに当たりまして、本年が一般社団法人真岡法人会にとりまして更なる発展の年となりますよう、また、会員の皆様方のご健勝と事業のご繁栄を祈念申し上げます、新年のご



芳賀支部長
杉田貞一郎



市貝支部長
阿部 正機



茂木支部長
高松 壽太郎



益子支部長
篠原 泰三



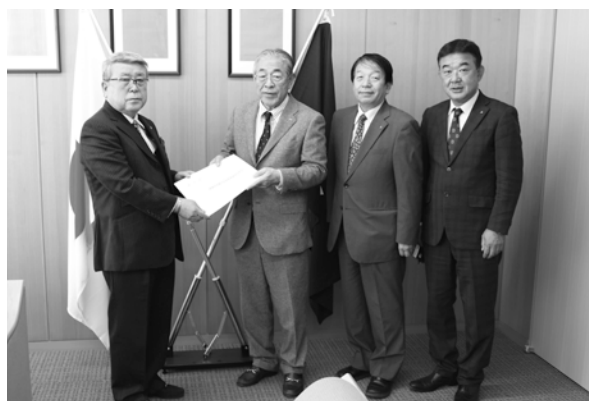
二宮支部長
新井 明



真岡支部長
秋山 康雄

あけまして
おめでとぅございます

挨拶とさせていただきます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



左から、諸伏会長、石坂市長、
新井二宮支部長、秋山真岡支部長

一般社団法人真岡法人会は、税の
オピニオンリーダーとして公平で健
全な税制の実現を目指し、会員企業
の意見や要望を反映しながら税のあ
るべき姿や将来像を見据えて建設的
な提言活動を行っています。
今回提出した令和五年度税制改正
に関する提言書は、全国の法人会税
制委員、役員を中心に税制アンケ
ートを実施し、一一八二四件の回答を
もとに全国法人会総連合（全法連）
が取りまとめたものです。
真岡法人会では、十一月から十二

令和五年度税制改正提言書 一市四町首長等へ提出



左から篠原益子支部長、広田町長

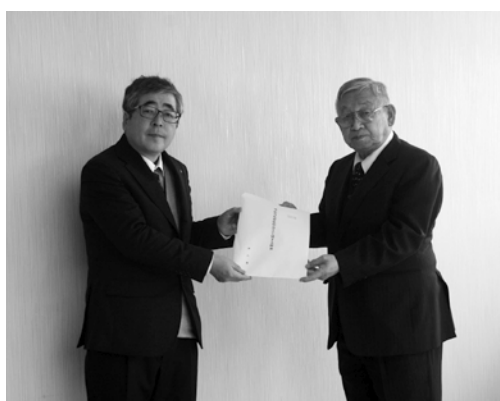


左から 古口町長、高松茂木支部長、
渡辺茂木副支部長

月上旬に郡内一市四町の各首長、議
長を敬訪問するとともに、提言書
により地方行政運営の改革等につい



左から 見目町長、杉田芳賀支部長、
竹石税制委員



左から
入野町長、阿部市貝支部長、

て各支部長、税制委員が提言活動
を行いました。＊提言書につきまして
はホームページをご覧ください。



「税を考える週間」実務者講演会

真岡法人会、税理士会真岡支部、真岡間税会の共催による「実務者講演会」は、去る十一月十四日(水)午後5時からフォーシーズン静風にて、会員・関係者・一般の方合わせて百名が出席し開催しました。

第一部 真岡税務署

署長 高橋徹氏

「適正・公正な税務行政の推進」

第一部は、昨年七月に着任された高橋真岡税務署長より、真岡赴任前の職場の経験を踏まえ、脱税を見つける査察官のリアルな仕事の話をしつつ、適正・公正な税務行政の推進に向けての取組をお話頂きました。

第二部 芳賀郡医師会前会長

小川 松夫氏

「生活習慣病等について」

第二部は、芳賀郡医師会前会長、真岡市内の真岡中央クリニック院長の小川松夫氏より「生活習慣病等について」と題し講演頂きました。

はじめに、生活習慣病の高血圧・糖尿病・脂質異常症についてお話頂きました。それぞれ症状等について詳しい説明や、患者さんとのやり取りの経験を交えながら治療に向けて注意すること等で、それぞれ治療法が確立している病である事、予防に

は食事・適度な運動がよいとの事でした。併せて高血圧症について芳賀地区では塩分の摂取量や遺伝による罹患している方が多いようです。

最後は認知症についてお話があり認知症は徐々に進むもので、目に見えて症状が出るのは既に二十年以上前から始まっているとの事です。治療は確立しておらず、予防するのに有効な手段として次の三つをあげられました。

- ①体を動かす(身体活動)
- ②食事(バランス) たんぱく質を取る。肉、魚、乳製品、大豆等
- ③社会との接点

適度な運動(体を動かす)、バランスの良い食事をとることが、病気の予防になることを改めて認識しました。

全国青年の集い「沖縄大会」参加

真岡法人会真岡支部青年部

11月25日(金)～27日(日)にかけて、沖縄県で開催された、全国青年の集い「沖縄大会」に参加してまいりました。コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催ということもあり、13名の参加となりました。



現地の会場では、全国から多数の参加者が集い、久方ぶりの開催に会場は熱気に包まれていました。

二日目からは那覇市周辺の視察を行い、新たに開発が行われた商業施設等を見学しました。

沖縄では至る所で開発事業が進められており、今後さらに発展を遂げようとする勢いを感じることができました。

3年ぶりの全国青年の集いへの参加ということで、部員同士の懇親を深めることができ、とても意義な3日間となりました。

法人会真岡支部「視察研修」

母畑温泉 福島方面

真岡法人会真岡支部視察研修を12月8日(木)～9日(金)に行いま

した。
視察研修は3年ぶりの開催となり、福島県母畑温泉 八幡屋を視察してまいりました。

八幡屋は「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選2022」総合1位に輝いた旅館です。同旅館は「施設」「企画」部門で1位、「もてなし」部門2位、「料理」部門で3位となり、総合1位となったとのことでありました。2020年以降コロナウイルス感染症の拡大を受けて売り上げが激減し、休館も余儀なくされたがその間、おもてなしに関する教育を徹底すること、コロナ危機を乗り越えたとの事でした。実際にスタッフの丁寧な接客を受けることができ、貴重な体験となりました。



令和4年度 「租税教室」開催

法人会青年部会・女性部会が担当して毎年開催している税に関する啓蒙活動の一つである、小学校6年生を対象にした「租税教室」を、本年度は8校担当とすることになりました。秋号発行より2校開催しており、講師は、青年部会と女性部会の部会員がそれぞれ地元の小中学校を担当。税金に関するクイズ、マグネットシートを使用、DVDアニメの鑑賞などを通し、税金の使いみち、役割等、解りやすく説明し、最後に一億円の現金レプリカ(重さ10kg)を使用して児童のみなさんに「一億円の重み」を体験してもらいました。講師を務めて頂いた皆様、大変ご苦勞様でした。



12月6日(火) 山前小学校(青年部会)
(講師) 細谷慶忠(真岡)



12月20日真岡小学校
講師 神田憲一、小野秀之



10月21日(金) 亀山小学校(女性部会)
(講師) 渡邊佳子、黒子孝子、眞崎美代、松本恵子、諸伏比砂子(真岡)



真岡支部女性部 事業・文化合同研修

女性部事業・文化合同研修は、十一月二十二日(火)、部員・事務局を含め二十九名が参加し、東京方面へ行きました。

七時三〇分、朝靄のかかる中、歌舞伎座へ出発しました。埼玉に入る頃には霧も晴れ過ぎやすい陽気となりました。

やや渋滞がありましたが、バスの中は和やかな雰囲気でした。予定通りに到着すると、開演までの時間に思い思いに売店等まわり、座席へと移りました。歌舞伎座では自民党の上野議員と秘書の方も一緒に2つの演目を観覧しました。昼の部の演目は「祝成田樹賑」「外郎売」「勧進帳」



の3つで、「外郎売」は市川新之助の初舞台であり立派な演技のお披露目となりました。「勧進帳」では市川海老蔵改め團十郎白猿の出演でした。幕間には昼食に「襲名御膳」を堪能しました。

歌舞伎座を後にすると首都高から東京タワーを横目に、恵比寿ガーデンプレイスへ向かいました。恵比寿では自由行動で買い物など楽しめました。久しぶりにみなさんと一緒にできて元気をもらいました。ありがとうございました。

二宮支部

「いたどまちプレイベント」 「ninomiya light up night 2022」

十一月二十七日(日)、「いたどまち」が久下田駅前どんとこい広場を会場に三年ぶりに開催されました。

十一月十九日(土)からのプレイベントでは、にのみや商工会女性部と青年部の合同事業として「LEDライトと一千個の風船による「バブルゲート」や園児の描いた絵のランタンでライトアップしました。美しい幻想的な演出で多くの来場者の方々に魅了いたしました。

イベントは、音楽祭やコロナ対策なども行いながらも盛大な開催となり二宮支部も、にのみや地区伝統のまつりを支援しました。

令和4年度納税表彰

受賞者のご紹介

長年にわたり納税並びに法人会活動等に多大なる功績のあった方の表彰が十一月十六日、真岡市民いちごホール小ホールで行われました。真岡法人会から秋山康雄氏が受賞されました。

今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

◎真岡税務署長表彰

秋山康雄（理事）



税に関する作文

優秀者らを表彰

真岡税務署

真岡税務署はこのほど、本年度の「納税表彰式」を市民いちごホー

ルで行なった。新型コロナウイルスの影響を受け2年連続で式は中止となっており、3年ぶりに行われた。

税に関する作文で賞に選ばれた中高生や納税、租税教育で功績が顕著だった33の個人・団体が表彰を受けた。

中学生の「税についての作文」でけん教育庁賞に輝いた山前中2年石塚寛弥さんによる作品の朗読も行われた。「『税』がくれた安心・安全」のタイトルで、自身の経験から納税の大切さなどを訴えた。

「税」がくれた 安心・安全

真岡市立山前中学校二年

石塚 寛弥

「お名前は？怪我してないかな？」僕は、状況がよく分からず、怯えていた。色々と話を聞かれたのだから、何を話したのかは、よく覚えていない。警察の方が事件や事故に巻き込まれていないことを確認し、最後に、腕や脚の衣類をまくって、写真を撮られた。

数年前の小学生の頃、新しい習い事を始め、そこまで、母の車で送ってもらっていた。

その日は、開始時間より少し早めに行ったので、教室に先生はいなかった。電気もついていて、部屋は空いていたのだが、僕は、「今日は休みだったんだ！」と思い込み、家族に連絡をして、迎えに来てもらおうと考えた。

携帯電話は持っていなかったもので、近くの公衆電話を探すために、周囲を歩いた。公衆電話は見つかったのだが、テレフォンカードもお金も持っていないことに気付いた。そして、僕は「歩いて家に帰るしかない」と思い、家まで歩き出したのだ。十月下旬の夕方六時前、辺りは既に薄暗かった。

一方、習い事の教室では、開始時刻を過ぎても、僕が来ていなかったもので、母に電話連絡がいった。母はびっくり、僕が教室で学んでいると思っていたので、大変驚き、仕事を中断し、僕を探すために教室の方へ向かった。

母から、父、兄にも連絡をし、家族と教室の先生で、近くの公園、トイレの中、ショッピングモール、駅などを手分けして探した。辺りは真っ暗になり、これ以上は自分たちでは無理だと思い、父が近くの交番に相談したところ、警察署での手続きとなったそうである。

同時進行で、騒ぎを知った叔母が

探しに出た矢先、真っ暗な夜道を歩いていて僕を見つけた。声をかけられ、叔母の車に乗り、自宅まで送ってもらった。この件が、ちょうど手続きを終えた父のもとに連絡が入り、念のためということ、警察の方が家に来てくださり、冒頭のやりとりとなった。

僕は、ただ家に帰ろうとしただけなのに、こんなにも大騒ぎになっていたことを知り、頭が真っ白になってしまった。

後々、両親からあの時の話を聞いた。不安で気が気でなかったこと。事件や事故に巻き込まれなくて本当に良かったこと。そして、たくさんの人にお世話になったことを知った。あの日から赤色灯をつけたパトカーを目にするたびに、強く思う。

「今日も私たちの安心安全のためにありがとうございます」と。

僕は、この経験から、「税」はいざという時に助けてくれるもの、支えてくれるものだ実感した。これらの「税」は、大人たちが一生懸命働いて納めているのだ。僕たちにはまだ、働いて納めることができないが、大人になったらきちんと納めた。そして、あの時の感謝の気持ちを未来へ繋ぎ、皆で支え合い、安心安全な社会が続いてほしいと思っている。

令和5年1月～3月分

インボイス制度説明会のご案内

～ 消費税の基本的な仕組みから知りたい方向け ～

今まで消費税の申告をしたことがないなど、消費税の基本的な仕組みから知りたい方向けに、インボイス制度に関する説明会を開催します。インボイス発行事業者の登録をすべきか検討されている場合は、こちらの説明会をお勧めしておりますので、ぜひご参加ください。

【説明会の主な内容】

- ・ 消費税の基本的な仕組み
- ・ インボイス制度の基本的な事項

参加無料
事前登録制/先着順

【説明会の日程】

開催日時	開催場所	定員	お問合せ先
令和5年1月12日(木) 10時00分～ 11時00分	真岡税務署 会議室	各回 20名 【事前登録制】	真岡税務署 法人課税部門 Tel0285-82-3374 (ダイヤルイン)
令和5年1月12日(木) 14時00分～ 15時00分	(真岡市荒町 5178 番地)	(申込期限： 1月10日(火)16時まで)	
令和5年3月17日(金) 10時00分～ 11時00分	真岡市役所 404 会議室	各回 35名 【事前登録制】	Tel0285-82-3374 (ダイヤルイン)
令和5年3月17日(金) 14時00分～ 15時00分	(真岡市荒町 5191 番地)	(申込期限： 3月15日(水)16時まで)	

- 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況によっては、開催を中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 税務署の代表電話にお問い合わせいただく際は、税務署の電話番号にお掛けいただいた後、自動音声案内にしたがって、「2」を選択してください。
- 駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用など車での来場はご遠慮ください。

インボイス制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。

【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）

【受付時間】9：00～17：00（土日祝除く）

インボイス制度に関する情報は、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

【特設サイトへ】



真岡税務署

益子支部

「税に関する標語」
募集事業

益子支部では地域貢献事業として、今年度は町内の小学6年生を対象とした「税に関する標語」の募集を実施し、十月十一日(火) 益子町商工会館にて二次審査会を行いました。

作品は一七四点の応募がありました。二次選考にて益子町長賞は益子西小の上野心緒さんの「調べてみよう使い道 知って納税豊かな社会」が選ばれました。その他、税務署長賞、教育長賞、商工会長賞、真岡関税会長賞、法人会支部長賞、支部税制委員長賞が各一点、金融機関特別賞が一〇点、入選一七点が選ばれました。

尚、今年度の表彰式につきましても昨年同様にコロナ禍につき行わず、事務局より各小学校へ賞状及び記念品をお渡しし、各小学校での表彰となりました。

決算期別説明会並びに
インボイス制度説明会

当会と真岡税務署共催の決算期別説明会並びにインボイス制度説明会を左記の通り行います。ご出席いただく場合は、ご都合のよい会場にお越しください。今回は1・2・3月

決算の法人が対象となります。

開催日時	会場
令和5年 2月2日(木) 14時～15時30分	真岡商工会議所 真岡市荒町1203
令和5年 2月3日(金) 14時～15時30分	真岡商工会議所 真岡市荒町1203
令和5年 2月7日(火) 14時～15時30分	芳賀町商工会館 芳賀町祖母井南 11311

※今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により説明会当日に急遽開催を中止させていただく場合があります。ご了承ください。

和酒をめぐる

愛知県・関谷醸造株式会社

自社栽培米“夢山水”で醸す

奥三河の地酒「蓬莱泉」

和酒探訪家 池田一郎

酒米といえば誰でもすぐ頭に浮かぶのは山田錦か。では、夢山水という名をご存じの方はいるでしょうか？ 愛知県北設楽郡設楽町、奥三河の地でこの酒造好適米を使っておいしい“地酒”を醸している蔵があります。名前は関谷醸造。お酒の名は「蓬莱泉」です。

地酒とは、その地で造られ、そこの人々に長らく愛されてきたお酒。さらに突き詰めればその地の水や米

で醸され、その風土を反映させた、土地に根差したお酒と言えるかもしれません。「蓬莱泉」はまさにそんなお酒です。

奥三河はそもそも高冷地で山田錦の栽培には向きませんが、夢山水は山間地向き品種として育成された地元愛知のお米。さらに同蔵社長の関谷健さんは次のように言います。「うちの仕込み水はかなりの軟水で、硬質米でゆっくり溶ける夢山水が合っているんです。それに熟成していい味わいが出るのも特徴です」。

蓬莱泉といえば、関谷さんいわく「少し甘口で、やわらかく、飽きずにじわじわと飲める酒」。米を磨いた澄んだ味わいととも、1年以上熟成させて市場に出すことで、やわらかいうまみも感じられる。まさしく地の水と米がそうした持ち味を生み出しています。

さらに注目すべきことがあります。関谷醸造では2006年に70アールの水田(耕作放棄地)で夢山水の栽培に着手。現在は38ヘクタールにも及ぶ面積を自営田として耕作しています。酒造りに使う1万俵の6割5分が地元産。そして1万俵のうち約1〜4が自社栽培米とのこと。農業への参入のきっかけは、地元農家の高齢化や後継者不足に気づき、危機感を抱いたこと。その取り組み

は本格的で、種もみの育苗から稲刈り後のもみの乾燥まで自社でできるように設備投資をしています。それほどばかりでなく、4人で260枚の田んぼを管理するために積極的にITを活用。スマート農業の導入でも注目されています。

多くの蔵が「山田錦」を使って酒造りをする中で、関谷醸造は地域資源にこだわって、地酒ならではの個性を生み出しています。さらに、自ら米作りに取り組むことで酒米への理解も深まり、その米をどう生かせばいい酒が造れるかを考えることができると思います。また、米作りからスタートする酒造りは、ワインを知る海外の人にも分かりやすい文脈だとも。

同社では年2回の農業体験イベントも行つて消費者との接点も増やしています。地元はもとより「蓬莱泉」のファンは今や国内外に広がっています。土地に根差した地酒ならではの、ていねいな味わいをぜひ一度お試しください。

【筆者紹介】池田一郎(いけだ・いちろう) 編集者・ライター。和酒については、日本酒や焼酎から泡盛、ワイン、ビール、ウイスキーまで・・・ジャンルや飲み方を問わず愛好。蔵元やブリュワリーめぐりを楽しんでいる。

【一般社団法人真岡法人会主催】

社 団 化 10 周 年

記念講演会のご案内

国際政治学者
山猫総合研究所 代表

三浦 瑠麗氏

激変する国際情勢と日本

令和5年

2月21日(火)

■開場13:30 ■開演14:00

会場 市民いちごホール

真岡市民会館

入場無料

整理券
が必要

プロフィール

1980年神奈川県茅ヶ崎市生まれ。内政が外交に及ぼす影響の研究など、国際政治理論と比較政治が専門。東京大学法学部政治学研究科総合法政専攻博士課程修了、博士(法学)。東京大学大学院公共政策大学院専門修士課程修了、東京大学農学部卒業。日本学術振興会特別研究員、東京大学政策ビジョン研究センター講師などを経て2019年より現職。一般財団法人創発プラットフォーム客員主幹研究員、フジテレビ番組審議委員、吉本興業経営アドバイザー委員。主要業績に、『21世紀の戦争と平和—徴兵制はなぜ再び必要とされているのか』(新潮社、2019)、『シビリアンの戦争—デモクラシーが攻撃的になるとき』(岩波書店、2012)がある。

※新型コロナウイルス感染症防止対策として、マスクの着用をお願いいたします。また、発熱等、体調のすぐれない方の入場はご遠慮いただきます。

●お問い合わせ・申込先・整理券配布先【真岡法人会本部・各支部】 ※一般の方も申し込みできます。TEL.0285-83-3477まで

真岡支部 TEL.0285-82-3305 FAX.0285-82-7967
 益子支部 TEL.0285-72-2398 FAX.0285-72-5881
 市貝支部 TEL.0285-68-0071 FAX.0285-68-0485

二宮支部 TEL.0285-74-0324 FAX.0285-74-2737
 茂木支部 TEL.0285-63-0325 FAX.0285-63-4658
 芳賀支部 TEL.028-677-0144 FAX.028-677-2909

社団化10周年記念講演会 申込書

法人名		TEL	
氏名		FAX	



法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。
想いをつないで50年。これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまをお守りしてまいります。



 **大同生命保険株式会社**

宇都宮支社/
栃木県宇都宮市大通り4-1-18(宇都宮大同生命ビル4F)
TEL 028-622-2641

 **AIG損害保険株式会社**

宇都宮支店/
栃木県宇都宮市松が峰1-3-15(富士火災宇都宮ビル)
TEL 028-346-4100